

浦戸諸島の離島農業実践 —島資源の保全・活用と新たな継承を目指して—



浦戸諸島に息づく農業の伝統。天水の田んぼ、里山環境を活かした畑作、竹の活用など、複合的な離島の里地里山活用がなされています。島の次世代の担い手農家と共に、体験活動を通じながら保全・活用・継承の今後を考えます。

日時 2024年10月17日（木）10：30 および10月24日（木）10：30

※両日も同プログラム 気候や生育状況により、中止の場合あり

集合 塩釜市営汽船 寒風沢港

指導者 加藤信助さん（寒風沢農園）

■内容・スケジュール

浦戸諸島の離島農業を体験。収穫や草取り作業を行うと共に、竹林間伐など、周辺の里地里山の保全・整備・活用活動も行います。指導に当たるのは島内若手農家の加藤信助さんです。

10:30 寒風沢ステイション集合・オリエンテーション

10:30 離島農業体験1

12:00 昼食(寒風沢ステイション)

13:00 離島農業体験2

15:00 離島農家を囲んでの交流会

16:30 終了・解散

■持ち物 等 汚れてもよい服装・靴、軍手、タオル、筆記用具、昼食、飲み物

■参加費 6,500円/人

■問合せ/申込 さとまナビ <https://www.satoma-navi.com/> または
NPO 法人里の自然文化共育研究所 icesrc@outlook.jp まで

主催：寒風沢農園・NPO 法人里の自然文化共育研究所 <https://sato-ken.org/>

連携協力：一般社団法人うらとまナビ



地球環境基金
Japan Fund for Global Environment

この事業は、2024年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催いたします。